

## 一時帰宅Q & A

Q 1

天候不良等で三宅島に行けない場合、それ以降の予定はどうなるの？

A 1 出発する当日に必ずテレホンサービスに出航・欠航の確認の電話をしてください。欠航の場合は順延ではなく、その時点で代替日を決定しお知らせします。

Q 2

予定期間内に一時帰宅がすべて完了しなかった場合はどうなるの？

A 2 早急に次の施行時期の検討を行い、なるべく早い時期に行います。

Q 3

当日の受付場所は？

A 3 三宅村東京事務所の6階で行います。場所は、JR浜松町駅から竹芝棧橋へ到着する手前にあります。詳細は、別紙1の案内図を参照して下さい。  
また、当日は村職員が竹芝棧橋付近の歩道にて案内をしています。

Q 4

受付開始時間と受付終了時間は何時なの？

A 4 当日の受付開始は、18時00分から行います。  
受付終了は、19時30分です。必ず時間内に受付をして下さい。時間内に受付を済ませないと一時帰宅を辞退したと判断されてしまいます。

Q 5

受付を済ませれば説明会には出なくていいの？

A 5 説明会には必ず出席しなければなりません。そこで、一時帰宅に関する注意事項やガスマスク講習を受けなければならないからです。説明会に出席しないと乗船出来なくなります。

Q 6

朝食や昼食、飲料水はどこで支給されるの？

A 6 朝食と飲料水は、かめりあ丸に乗船する時に支給します。また、昼食については、かめりあ丸食堂にて支給します。その際は、船内放送で案内します。

Q 7

島内での公衆トイレは使えるの？

A 7 一時帰宅する場所によっては公衆便所が近くにある場合もありますが、近くでない場合の方が多く考えられるので、なるべく船を降りる前に済ませて下さい。また、別紙使用可能トイレ配置図を参照して下さい。

Q 8

現地での帰宅時間に差があるのは何故？

A 8 島内ではバス移動となるため、帰宅時間に誤差が生じてしまうことは避けられない状況にあるからです。

Q 9

三宅島に上陸した後に一時帰宅が中止となる場合はあるの？

A 9 帰宅中止ということは考えていません。ガスの濃度によっては帰宅時間の短縮は考えられますが、ガスが20ppm以下であれば、ガスマスクを装着しての帰宅となります。しかし、万が一危険な状況（火山活動の活発化、天候の悪化等）となった場合は中止になることも考えられます。

Q 10

指定された出発日に都合が悪くなり行くことが出来なくなった場合は？

A 10 残念ですが諦めて頂くこととなります。その場合は、お手数ですがテレホンサービスにご連絡ください。

Q 11

荷物を搬出する際はどのような手続きをとればいいのか？

A 11 手続き等はいりません。そのまま、乗船していただいて構いません。

Q 12

帰宅中に体調が悪くなった場合は、どうすればいいのか？

A 12 保安要員と警察官が保安車両または徒歩にて密に巡回しているので、気分が悪くなった場合は、道路に出て待機して下さい。また、多少でも気分が悪くなった場合は無理をせず、保安要員、警察官に報告して下さい。

Q 1 3

ケガをしてしまった場合の対応は？

A 1 3 保安要員及び警察官が密に巡回しているので声をかけて下さい。状況を判断して早急に対応いたします。

Q 1 4

怪我をした時の保険は？

A 1 4 村が一括して加入していますので安心して下さい。

Q 1 5

島内での保安用品（ヘルメット、ガスマスク）は用意してくれるの？

A 1 5 一時帰宅される方全員に貸与します。ガスマスクは乗船日当日の説明会時にお渡しします。そこで、ガスマスクの装着の仕方を説明しますので説明会には必ず出るようにお願いします。また、ヘルメットは、かめりあ丸船内にて配付いたします。なお、ヘルメット、ガスマスクは一時帰宅が終了し、かめりあ丸に乗船した際に回収いたします。

Q 1 6

火山ガスの危険性はないの？

A 1 6 火山ガスの危険性がなくなった訳ではありませんが、脱硫施設を村役場や三宅支庁、勤労福祉会館等に設置して危険な状況に対応できる体制になっています。また、帰宅者全員にガスマスクを貸与します。装着方法は、出発日当日の説明会にて説明します。

Q 1 7

ガスマスクはどういった時に装着するの？

A 1 7 帰宅している地域内でSO<sub>2</sub>（2酸化硫黄）が**2 ppm**以上検出された場合に装着しなければなりません。その際は、保安要員が指示します。

Q 1 8

事故等が発生した場合の対応は？

A 1 8 現地には、医者、看護婦が常駐、船中にも同行させ、事故等の発生時に対応していきます。また緊急ヘリを早急に呼べる体制になっています。

Q19

インフラ（電気、水道、電話等）の整備状況は？

A19 一周道路、港湾、空港に加え、インフラ等も応急的な復旧はされています。しかし、各家屋の、電気、水道、電話の使用は出来ませんの注意してください。

Q20

バルサンや防虫剤の支給はあるの？

A20 バルサン（5個）及び防虫剤（1kg）を支給します。

Q21

ゴミの家屋外への搬出は可能なの？

A21 ゴミの家屋外への搬出はしないで下さい。

Q22

ゴミを庭先等で燃やしても構わないの？

A22 絶対燃やしてはいけません。島内での火気類の使用は厳禁です。

Q23

島内には何を持って行っても構わないの？

A23 自分が持てる範囲なら必要と思われるものについては構いません。また、ドアの鍵等が錆びている可能性があるため、CRC等を持って行くことと、島内は時期的に暑いことが予想されるので着替え等を持つことをお勧めします。

※薬を常時服用されている方は忘れずに携帯するようにしてください。